

設立 151 年目の「梅雨の晴れ間」

<令和 8 年 6 月 10 日>

梅雨の晴れ間。

農業技術センターの屋上からは、出雲大社の北側にそびえる北山山系がとてもきれいに見渡せます。

さて、当センターは 1974 年(昭和 49 年)に現在の出雲市芦渡町に移転しましたが、さらに歴史をさかのぼると、1875 年(明治 8 年)、松江城のそばに「島根県樹芸試験場」として設置されたことに始まります。

あれから、151 年。

農業を巡る情勢が厳しい時代の中で、これからも一歩ずつ着実に、「新たな農業」を県民の皆さんへ示していきたいと思います(企画調整 KK)

